

WEEKLY NEWS 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ 2012-2013年度

通算 2024回

例会日：水曜日

第1・第2：18:30～(夜) 第3・第4・第5：12:30～(昼)

例会場：パール華月殿 和歌山市屋形町 2-10

事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバ-リンクス N-4ビル 2階

TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

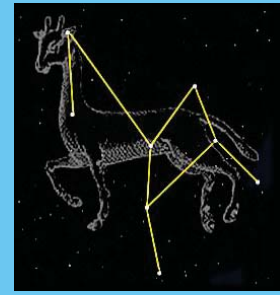
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長：吉田 遼 幹事：鯨 拓也

会報委員長：楠見珠緒

週報

18号



秋の星座 きりん座
きりん座はちょうどペルセウス座とカシオペア座の間に挟まれる形であります。

本日の例会

11月14日(水)
18:30～華月殿

ロータリーソング：四つのテスト

行事：会員卓話 中曾真二郎会員
「同好会会員のソング解説」

次回の例会

11月21日(水)
12:30～華月殿

行事：IDM発表②

ロータリー情報・規定委員会

先週例会報告

ゲスト：堺東RC 中野均様、地区財団平和フェロ-シップ小委員会委員長 中野一郎様
ピジター：和歌山中RC 吉田博信様

会場監督 谷口 拓

会長挨拶

吉田 遼 会長



こんばんは。本日はクラブフォーラム ロータリー財団委員会となっています。釜中委員長宜しくお願ひ致します。卓話と致しまして 堺東 RC 会長 中野 均様、地区の方から 中野一郎様にお越しいただいております。

又、本日はロータリークラブ細則 第3条 役員及び理事の選挙について第1節 第1項で10月第一例会で告知 第4項11月第一例会において発表しなければならないとなっております。次々年度会長 次年度役員及び理事の各候補者を選出できますのでここで発表したいと思います。

次々年度会長 坂口和男ノミニ

次年度役員 副会長 籠田 弘 幹事 奥村智子 直前会長 吉田 遼 会計 中曾真二郎
会場監督 赤井 誠

五大理事 クラブ奉仕 中岡隆文 社会奉仕 山田さち子 職業奉仕 松浦 薫
国際奉仕 竹中昭美 新世代 寺下能明 の5名です。

役員は以上になりました。この発表後の立候補は認められません。

年次総会(12月第一例会日)において出席者の過半数の賛成又はその総会で決議した他の方法により各当選を決定致します。

幹事報告

鯨 拓也 幹事



- 市内9クラブ会長幹事会より JR和歌山駅前花壇の植替え参加の案内が届いています。日時は、11月11日(日)10:00～11:00 JR和歌山駅西口となっています。また各クラブ30,000円の負担金は、9月28日、花いっぱい推進協議会・会長森川氏に手渡したそうです。
- 和歌山市長より、一万人大清掃の場所案内が届いています。皆様のテーブルに置いておりますので参加されます方はご確認ください。

ニコニコ箱

和田 薫会計



堺東 RC 中野均様・地区財団平和フェロ-シップ小委員会委員長 中野一郎様・本日 卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

和歌山中 RC 吉田博信様・お世話になります。

吉田君・財団委員 地区の方から中野様がお二人来ていただいております。卓話の方 宜しくお願ひいたします。

米山記念奨学会

和田 薫会計

稲葉君・服喪中のため、新年のごあいさつ失礼します。



ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計	1,103,422	228,000	945,000	9,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	51名 11/7	38名 76.00%
出席免除会員	2名 10/24	43名 82.69%

郷間君・一万人大清掃、残念ながら出席できません。班長なので地元に。
 和田君・明日のゴルフ頑張ります。
 ご本人お誕生日お祝い・角谷君、辻本君、堀君、楠見君。
 配偶者お誕生日お祝い・中村君、片畑君、奥村君、津川君。
 ご結婚記念日お祝い・寺下君。

《ロータリアンの守るべき道》

⑫ 分からないことはなんでも会員に尋ねましょう。尋ねられたら誠意を持って応えましょう。



《 表 彰 》

- 会員増強目標達成賞(2011~2012年度)
- 100%「財団の友」クラブ賞(2011~2012年度)
- 「毎年あなたも100\$を」クラブ賞(2011~2012年度)

吉田会長より溝落直前会長へ地区からの表彰状を贈呈。



100%「財団の友」クラブ賞



「毎年あなたも100\$を」クラブ賞

《委員会報告》 新世代奉仕(東南育英会担当)委員会 向井久純委員長



去る10月24日(水)16時に東南育英会の奨学金を渡す為に向陽高校に行ってきました。出席者は、奨学生6名と担当の先生そして、鯨幹事と向井の計9名でした。今回、1年生とは初面会でしたが、前回は強く感じたことなのですが、この6名は本当に素晴らしい子供達で、話しをしていて本当に感心してしまいました。(接する時間の長さは関係なく・・・)

それと、今回は担当の中川先生と個別に話しをし、驚愕の事実を知らされました。個人情報保護の観点からあまり詳しくはかけませんが、6名全員が奨学生に値するどころか、高校に通っていること事態が不思議なくらいの凄まじい家庭環境でした。中でも、東南育英会の事業の有意義性を物語る内容として、奨学生の1名が目指す職業に就く為に高校に入ったものの、家庭を支える立場の人が病気になり、資金的にも精神的にも、学校に通っている場合では無く、学校をやめてアルバイトをして生計を立てないと、と本人が考えている時に、東南育英会の奨学金を渡しに東南 RC の人が来て、その時に「皆さん(奨学生)の事を陰ながら応援しています。」という言葉聞いて、「こんな私の事を応援している人がいるんだ」と感銘して、考え方を改め、「もっと頑張るんだ」と努力して、生計が苦しいのは変わらないものの、以前とは人が変わったように明るくなり、勉強も常にクラスのトップを維持しているそうです。

今までに、これほど壱万円の重みを、そしてまた、手渡しで行うことの大事さをこれ程までに痛感させられたのは初めてでした。「自分が変われば他人が変わる、他人が変われば自分も変わる」ふと、そんな言葉が頭を過ぎりました。

委員会として、東南育英会を更に未来へ残すためのマニュアル作成を考えようと思います。

クラブフォーラム ローターリー財団委員会 卓話「ロータリー財団と補助金の活用」
堺東 RC 中野均様、地区財団平和フェローシップ小委員会 委員長 中野一郎様

○堺東ロータリークラブ 会長 中野 均様



○財団の歴史

- 1917年 アーチ C. クランフ (1916-17. RI会長)
 「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」
- 1928年 ロータリー財団と名付けられる。
- 1931年 信託組織となる。
- 1983年 米国イリノイ州法令の下に非営利財団 法人となる。

○ロータリー財団月間

1983-84年度に、11月を「ロータリー財団月間」と決めました。
 11月には、全クラブが同時に財団月間を実施します。この月間はクラブが財団プログラムを支援、推進、参加する特別の期間です。月間中、財団の活動を広く知らせる手段として、ロータリー財団補助金受領者その他が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演します。財団の奨学金事業および人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施するRI理事会指定の月間です。

○年次寄付



○寄付の種類

寄付は大きく分けて次の3種類です。

- ・年次寄付
 年次寄付は、寄付の基盤であり、ロータリー財団の補助金とプログラムの主な資金源です。
- ・恒久基金寄付 (ベネファクター)
 恒久基金は、最低限度のプログラム活動を継続し、将来の新プログラムまたはプログラムの拡張を可能にするためのものです。恒久基金への寄付金は使用せず基金として積み立てておきます。
- ・使途指定寄付
 あらかじめ使い道を決めて寄付するものです。ポリオプラス、ロータリー平和センター、グローバル補助金の提唱者側からの寄付。

○未来の夢計画

- ・2012-2013年度 計画申請年度
 通常は2012年7月1日より申請可能ですが、今回は初年度の為未定です、2012年10月1日より申請準備開始の予定です。
 2012-2013年の年度中に、地区資金管理セミナー・資格取得セミナーを開催予定です。
- ・2013-2014年度 実行年度
 申請が受理されますと、2013年7月以降に補助金がクラブに送金される予定です。
 また、この年度は2014-2015年度の計画年度になります。

○新地区補助金について

- ・各クラブの補助金の支給額は？
 3年前の地区 DDF の50%がグローバル補助金、新地区補助金として使える。つまり25%ということである。今までは、DDF の50%を地区として使用していた。これからは、各クラブの寄付金額により使用限度額が決まる。従って、3年前の各クラブの DDF の2分の1を基準に7月1日の会員数で割った額の10倍を使用限度額とする。申請額の2割は、各クラブで現金を用意しなければならない。

例：寄付金額を200万円とする。

DDF は、	100万円
会員数	40名
1人当たり	25,000円
使用限度額	25万円
新地区補助金	125,000円

○ 第 2640 地区 財団平和フェローシップ小委員会 委員長 中野一郎様



平素は当地区ロータリー財団委員会に格別のご理解、ご協力を賜り有難うございます。当月は財団月間ということで、貴クラブの山本様からご連絡を頂戴し卓話という形でお招きいただいた次第です。

本日の週報を拝読させていただきますと、貴クラブにおかれては既にロータリー財団の本年度寄付累計が 945,000 円ということで会員 1 人当たり 200 ドルの目標を財団月間を迎えるに当たり早々と到達しておられる事に驚きました。又過去からの財団への寄付では 神谷会員様が大口寄付者、多くの会員様がマルチプル、ポールハリスフェロー、ベネファクターとしてロータリー財団に多額の寄付をされています。

さて、ロータリー財団の話は難しい、システム的な話ばかりで退屈だということをよく聞かされます。本来であれば国際親善奨学生などを招いて若い方の留学体験等を聞いていただく方が楽しく、財団プログラムの有益さを理解しやすいと思うのですが、財団学友との日程調整が難しいのが現状です。先ほど中野 均堺東 RC 会長から説明がありましたが次年度よりロータリー財団の補助金システムが変わります。この詳細については先日の地区大会にて石井 良昌 RI 会長代理がご講演され皆様の記憶に新しいものと存じます。またガバナー月信 11 月号、ロータリーの友 11 月号にも記載されておりますので是非ともご参考にしてください。

さらに、12 月 9 日開催予定の地区財団資金管理セミナーにて再度ご説明する予定です。本日は寄付のお願いではなく、新しい補助金を活用した次年度の貴クラブ奉仕プロジェクトの構築のお手伝いできれば幸いと考えお伺いいたしました。

一例として、貴クラブでは毎年カンボジアのアンコール小児病院に対し台湾の姉妹友好クラブと共に支援活動を展開されています。予算は 15 万～20 万と認識しておりますが新地区補助金、を申請するに値する素晴らしいプロジェクトだと考えております。

先ほどの中野会長の説明にありました新地区補助金のクラブへの配分を考慮しますと総予算の 7～8 割程度は賅えると思っておりますので、活用していただくようお願いいたします。

但し、地区内の全クラブが同様に申請されますと地区補助金は枯渇する恐れがありますので次年度の理事、役員様が決定次第早急に奉仕プロジェクトを立案し地区に計画書を申請いただくことが大切だと推測されます。皆様が財団に寄付された浄財のいくらかはクラブ独自のプロジェクトに活用出来ますので標語である財団を通じて「世界でよいことをしよう」により一層のご理解を賜る様お願い申し上げます

2012 年 11 月 11 日(日) 一万人大清掃 8:30～

市内 9RC 共同事業 JR 和歌山駅前花壇 花の植え替え 10:00～

